



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL <http://www.satakensetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	23,995	13.8	493	5.6	506	6.3	298	△14.4
2019年3月期第3四半期	21,082	2.3	467	△36.9	477	△37.1	348	△41.0

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 299百万円 (△14.0%) 2019年3月期第3四半期 348百万円 (△41.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	19.25	—
2019年3月期第3四半期	22.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,597	13,198	51.6
2019年3月期	24,506	13,100	53.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 13,198百万円 2019年3月期 13,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	21.4	1,100	64.2	1,100	62.2	800	72.8	51.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	15,521,233株	2019年3月期	15,521,233株
2020年3月期3Q	13,743株	2019年3月期	13,701株
2020年3月期3Q	15,507,508株	2019年3月期3Q	15,507,574株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調にあるものの、英国のEU離脱交渉の不確実性や米国通商政策の影響懸念、消費増税前の駆け込み需要の反動や相次ぐ自然災害による経済への影響など、景気後退が高まりつつあり、先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような状況下、受注の獲得と利益の向上に全力で取り組んで参りました。

この結果、受注高は前年同四半期と比べ58億2千4百万円減少し149億5千万円（前年同四半期比28.0%減）となりました。

売上高は、前年同四半期と比べ29億1千3百万円増加し239億9千5百万円（前年同四半期比13.8%増）となりました。

繰越高は、前年同四半期と比べ17億8千6百万円減少し234億9百万円（前年同四半期比7.1%減）となりました。

営業利益は、前年同四半期に比べ2千6百万円増加し4億9千3百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ2千9百万円増加し5億6百万円（前年同四半期比6.3%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額6千8百万円の計上、売却予定固定資産の減損損失9千1百万円の計上などもあり、前年同四半期に比べ5千万円減少し2億9千8百万円（前年同四半期比14.4%減）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ1億8千2百万円増加し59億3千7百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ11億3千8百万円増加し84億1千4百万円（前年同四半期比15.7%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億7千4百万円増加し5億9千4百万円（前年同四半期比85.9%増）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ60億2千6百万円減少し87億1千9百万円（前年同四半期比40.9%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ17億5千4百万円増加し152億8千7百万円（前年同四半期比13.0%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2億8千2百万円減少し8億2千7百万円（前年同四半期比25.5%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ2千万円増加し2億9千3百万円（前年同四半期比7.4%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ2千万円増加し2億9千3百万円（前年同四半期比7.4%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2千万円増加し1億円（前年同四半期比25.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等（30億3千1百万円）の増加や現金預金（21億9千7百万円）の減少等により、前連結会計年度末に比べ10億9千万円増加し255億9千7百万円（前期比4.5%増）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（9億5千9百万円）の増加等により、前連結会計年度末に比べ9億9千3百万円増加し123億9千9百万円（前期比8.7%増）となりました。

純資産は、配当金の支払い（2億1百万円）や親会社株主に帰属する四半期純利益（2億9千8百万円）の計上等により、前連結会計年度末に比べ9千7百万円増加し131億9千8百万円（前期比0.7%増）となりました。

自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.9ポイント減少し51.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資も企業収益の改善により一定水準を維持することが見込まれるものの、建設技術者・建設技能労働者の担い手確保が課題となっています。また労務・原材料価格の上昇懸念や東京オリンピック後における建設市場の縮小など不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、2019年5月に策定した「中期経営計画（2020～2022期）」に基づき、今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。

通期の連結及び個別の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、2019年5月15日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,546	7,348
受取手形・完成工事未収入金等	9,341	12,372
未成工事支出金	25	84
材料貯蔵品	88	87
その他	460	916
貸倒引当金	△12	△13
流動資産合計	19,451	20,796
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,080	1,001
土地	2,984	2,924
その他(純額)	197	163
有形固定資産合計	4,262	4,089
無形固定資産	42	44
投資その他の資産		
投資有価証券	378	364
破産更生債権等	404	34
繰延税金資産	310	243
その他	61	59
貸倒引当金	△404	△34
投資その他の資産合計	750	667
固定資産合計	5,055	4,801
資産合計	24,506	25,597
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,906	7,866
短期借入金	282	286
1年内償還予定の社債	100	100
未成工事受入金	1,817	1,718
完成工事補償引当金	34	32
賞与引当金	285	91
工事損失引当金	123	72
債務保証損失引当金	95	91
その他	371	325
流動負債合計	10,016	10,583
固定負債		
社債	750	1,200
長期借入金	20	-
長期末払金	5	4
再評価に係る繰延税金負債	443	445
退職給付に係る負債	96	97
その他	73	68
固定負債合計	1,389	1,816
負債合計	11,406	12,399

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	8,207	8,300
自己株式	△5	△5
株主資本合計	12,136	12,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	2
土地再評価差額金	962	967
その他の包括利益累計額合計	964	969
純資産合計	13,100	13,198
負債純資産合計	24,506	25,597

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	21,082	23,995
売上原価	19,612	22,508
売上総利益	1,469	1,486
販売費及び一般管理費	1,002	993
営業利益	467	493
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	0
貸倒引当金戻入額	9	21
保険配当金	4	3
その他	10	11
営業外収益合計	26	37
営業外費用		
支払利息	6	6
社債発行費	9	16
その他	0	2
営業外費用合計	16	24
経常利益	477	506
特別利益		
固定資産売却益	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
投資有価証券評価損	-	7
減損損失	-	91
特別損失合計	-	98
税金等調整前四半期純利益	479	408
法人税、住民税及び事業税	29	41
法人税等調整額	101	68
法人税等合計	130	109
四半期純利益	348	298
親会社株主に帰属する四半期純利益	348	298

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	348	298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
その他の包括利益合計	0	0
四半期包括利益	348	299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348	299

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	7,275	13,533	273	21,082	21,082	—	21,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	177	177	177	△177	—
計	7,275	13,533	450	21,259	21,259	△177	21,082
セグメント利益	319	1,110	79	1,509	1,509	△39	1,469

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去39百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	8,414	15,287	293	23,995	23,995	—	23,995
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	193	193	193	△193	—
計	8,414	15,287	486	24,188	24,188	△193	23,995
セグメント利益	594	827	100	1,521	1,521	△34	1,486

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去34百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントに配分していない全社資産において、売却予定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において91百万円であります。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2019年3月期 第3四半期連結累計期間		当四半期 2020年3月期 第3四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2019年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	工 事 関 係	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注 工事高	土木関連	5,755	28.1	5,937	40.5	182	3.2	10,151	28.7
	建築関連	14,745	71.9	8,719	59.5	△ 6,026	△ 40.9	25,260	71.3
	合計	20,501	100.0	14,657	100.0	△ 5,844	△ 28.5	35,411	100.0
完成 工事高	土木関連	7,275	35.0	8,414	35.5	1,138	15.7	10,508	36.9
	建築関連	13,533	65.0	15,287	64.5	1,754	13.0	17,952	63.1
	合計	20,809	100.0	23,702	100.0	2,893	13.9	28,461	100.0
繰越 工事高	土木関連	11,539	45.8	10,226	43.7	△ 1,313	△ 11.4	12,703	39.1
	建築関連	13,656	54.2	13,182	56.3	△ 473	△ 3.5	19,751	60.9
	合計	25,195	100.0	23,409	100.0	△ 1,786	△ 7.1	32,454	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	273		293		20	7.4	367		
完 成 高	273		293		20	7.4	367		
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	20,774		14,950		△ 5,824	△ 28.0	35,779		
売 上 高	21,082		23,995		2,913	13.8	28,828		
繰 越 高	25,195		23,409		△ 1,786	△ 7.1	32,454		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別	前四半期 2019年3月期 第3四半期累計期間		当四半期 2020年3月期 第3四半期累計期間		増減金額	前 年 同 期 比	(参考) 前期 2019年3月期 事業年度			
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比		
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注工事高	土木関連	官庁	4,606		3,496	△ 1,110	△ 24.1	7,983		
		民間	320		1,133	813	253.4	1,084		
		合計	4,927	29.5	4,630	47.5	△ 297	△ 6.0	9,067	30.2
	建築関連	官庁	2,522		775	△ 1,746	△ 69.2	5,422		
		民間	9,273		4,332	△ 4,940	△ 53.3	15,496		
		合計	11,795	70.5	5,108	52.5	△ 6,687	△ 56.7	20,919	69.8
	合計	官庁	7,128	42.6	4,272	43.9	△ 2,856	△ 40.1	13,406	44.7
		民間	9,593	57.4	5,466	56.1	△ 4,127	△ 43.0	16,581	55.3
		合計	16,722	100.0	9,738	100.0	△ 6,984	△ 41.8	29,987	100.0
完成工事高	土木関連	官庁	5,803		6,414	610	10.5	8,433		
		民間	764		1,022	257	33.7	1,076		
		合計	6,568	38.9	7,436	37.7	868	13.2	9,509	40.9
	建築関連	官庁	3,710		5,433	1,722	46.4	5,007		
		民間	6,617		6,852	234	3.5	8,740		
		合計	10,328	61.1	12,285	62.3	1,957	18.9	13,748	59.1
	合計	官庁	9,514	56.3	11,847	60.1	2,333	24.5	13,441	57.8
		民間	7,382	43.7	7,874	39.9	492	6.7	9,816	42.2
		合計	16,896	100.0	19,722	100.0	2,825	16.7	23,258	100.0
繰越工事高	土木関連	官庁	10,734		8,562	△ 2,171	△ 20.2	11,481		
		民間	572		1,136	563	98.4	1,024		
		合計	11,306	46.3	9,699	45.5	△ 1,607	△ 14.2	12,505	39.9
	建築関連	官庁	6,259		3,205	△ 3,053	△ 48.8	7,863		
		民間	6,850		8,431	1,580	23.1	10,951		
		合計	13,110	53.7	11,636	54.5	△ 1,473	△ 11.2	18,814	60.1
	合計	官庁	16,993	69.6	11,768	55.2	△ 5,224	△ 30.7	19,344	61.8
		民間	7,423	30.4	9,567	44.8	2,144	28.9	11,975	38.2
		合計	24,416	100.0	21,336	100.0	△ 3,080	△ 12.6	31,319	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円			
受 注 高	271		303		32	11.9	356			
完 成 高	271		303		32	11.9	356			
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円			
受 注 高	16,993		10,041		△ 6,952	△ 40.9	30,343			
売 上 高	17,167		20,025		2,857	16.6	23,614			
繰 越 高	24,416		21,336		△ 3,080	△ 12.6	31,319			